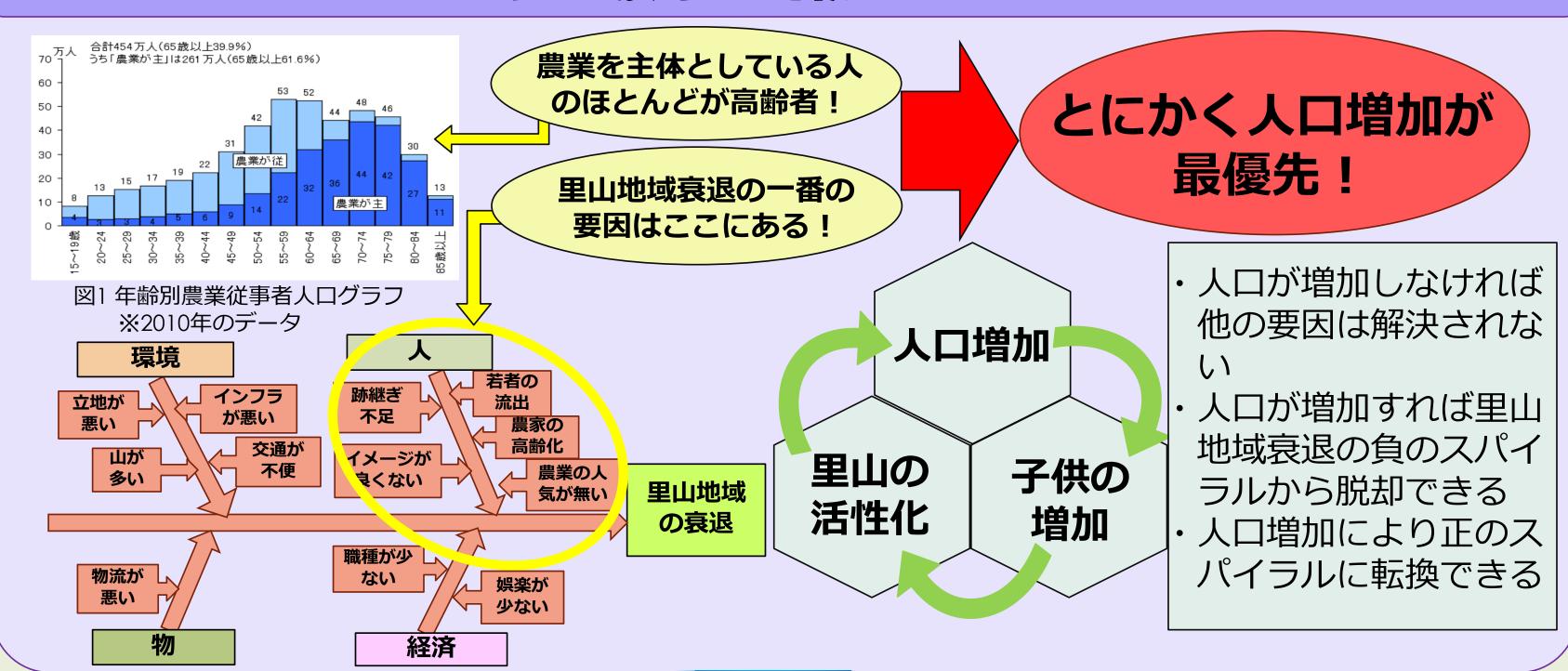
農業従事者増加による里山地域の活性化

2019年度プロジェクトデザインⅡ クラス·チーム:EM302-4 メンバー:海野聖華,今村友哉,藤縄幸希,芦田侑生,奥名祐大,嶋田裕斗 担当教員:島谷祐司先生

テーマの選定理由 現在,日本の食料自給率は38%と主要先進国の中で13位とかなり低い.更に,農業従事者の高齢化も深刻な問題であり,全体の約7割が高齢者というのが実態である.これにより,日本の食料自給率は更に衰退すると予想される.そこで,この問題を里山地域を活性化することにより少しでもこの問題を改善したいという思いでこのテーマを選定した.

~里山農家の現状と二一ズ~



農業従事者の増加で人口増加を図る!

農業を行ってくれる人

知名度をUP

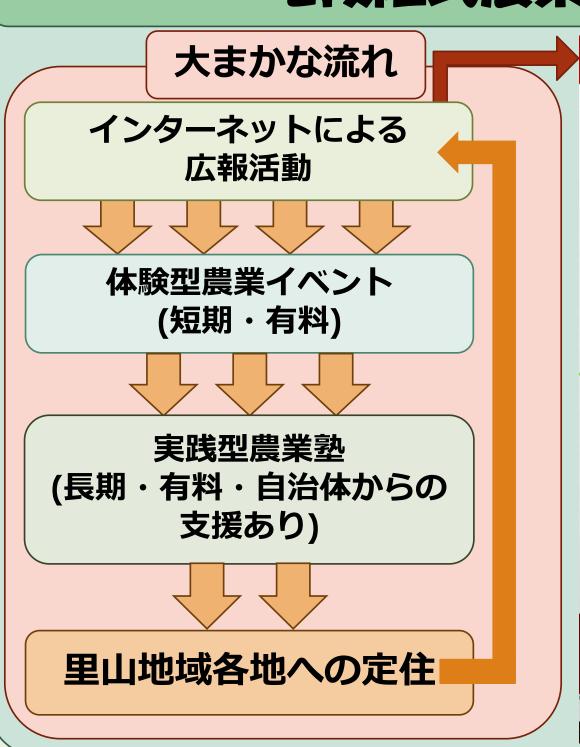
年間3%UPを目指して

若い人を対象に

効率よく増やす

跡継ぎになる人

~2段階式農業体験イベントとウェスページの作成~





2段階式イベントの メリット

- ・興味を持った人から,本格的に農業を始めたい人まで幅広く参加できる.
- ・農業の継承を効率よく行える.
- ・指導者側にも利益が 、発生する.

ウェブページの メリット

- どの農家が何を生産しているのか一目で分かる。
- イベントにおいて誰が 教えてくれるのかを 事前に分かりやすく
- 事前に分かりやすく 知ることができる. ・効率よくイベント参加

者を増やせる

2段階式イベントの デメリット

- 体験期間中に参加者 が生活する設備の 準備が必要。
- ・指導者となる農家の 人の負担が大きい.
- ・プロジェクト全体を 統括する組合が必要

ウェブページの デメリット

- ・農家の人に負担がかかる
- ある程度の個人情報 を掲載することになる
- サイト自体の知名度が低いと成すすべがない